

アメリカ西部開拓をテーマにした、TENKI GAMES 社の新作ボードゲーム
本年のドイツ・エッセンゲームショーで発表予定の新作が独・仏・英語版と同時発売！

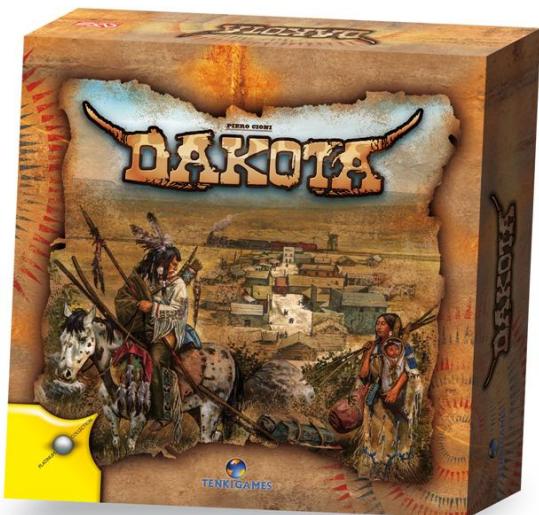
『ダコタ』 日本語版

11月上旬発売

ニュースリリース

2010年9月29日
株式会社ホビージャパン

輸入ゲームなどを販売している、株式会社ホビージャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：松下大介）は、2010年ドイツ・エッセンゲームショーで発表が予定されている、西部開拓時代のヨーロッパ移民の開拓者とアメリカ先住民の争いを体験するTENKI GAMES社の新作ボードゲーム『ダコタ』日本語版を、11月上旬に発売いたします。このゲームは独・仏・英語版と同時発売となります。



商品名：『ダコタ』日本語版
価格：7,350円（本体7,000円+税）
商品コード：8033772896054

ゲームデザイナー：ピエロ・チオーニ
発売元：ホビージャパン
プレイヤー数：3～5人用
対象年齢：10歳以上
プレイ時間：約90分
Made in China

[内容物]

ゲームボード：1枚、ついたて：5枚、
サマリーシート：5枚、ラウンドマーカー：5個、探検者コマ：30個、騎手コマ：10個、中立コマ：26個、その他マーカー類多数

『ダコタ』は、文化の衝突をゲームにしたものです。プレイヤーは先住民と開拓者に分かれ、資源を使って共同体を発展させ、それぞれの目標の達成を目指します。どうしたら自分の仲間に明るい未来をもたらせるでしょうか。成功のカギは、最終的な目標を見据え、慎重かつ機敏に資源を管理し、先住民であろうと開拓者であろうと敵を封じるところにあります。

ゲームの目的は、規定ラウンドの終わりまでにできるだけ多くの勝利点を得ることです。先住民も開拓者も、資源を活用して目的を達成することで、勝利点を得ます。開拓者は資源を集めて、建物を建設し、未開拓の地に入植します。一方、先住民も資源は必要ですが、環境との調和を図らなければなりません。時にはほかのプレイヤーと協力しながら、自分の目的を達成することも必要となります。

アメリカの西部開拓を再現しているだけではなく、プレイヤー協力、ワーカープレイスマント、多数決など、最近流行のヨーロッパボードゲームの要素を程よくブレンドした、斬新なゲームシステムも魅力です。

©NG International Srl.



※本商品は、ルールブック・サマリーシートなどの内容物のみ日本語版で、パッケージは各言語共通仕様となります。

※お問い合わせは下記まで

株式会社ホビージャパン	広報宣伝課 岡村	okamura@hobbyjapan.co.jp	
TEL. 03-5304-9115	FAX. 03-5304-9318	津田	tsuda@hobbyjapan.co.jp
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-15-8	URL:	http://www.hobbyjapan.co.jp	